

人が輝き 活力ある街 豊田



# ひあて こうすけ 日當 浩介

発行日：令和5年10月吉日

〒473-0925 豊田市駒場町東 115-5

TEL：0565-57-0989 携帯：090-8325-0769

FAX：0565-57-1021 fbdgk046@yahoo.co.jp

発行：アイシン労働組合

## 市政レポート VOL. 34

日々の活動は  
こちらから



観光地紹介：稲武町 アウトドアガーデンいなぶ

### —皆さまへのごあいさつ—



初秋の候、まだまだ残暑が残り暑い日が続く日々、皆さまにおかれましては、益々のご健勝のこととお慶び申し上げます。

この夏は世界各地で異例の高温が続き、国連が「地球沸騰の時代」と警告するほど、気候変動の影響が進んでいるを感じさせられました。

一方、豊田市の夏を彩る「おいでんまつり」では、多くの市民、来訪者で賑わいをみせました。また、11月には、豊田市が主催者となる世界ラリー選手権が開催されます。豊田市の魅力発信と地域の活性化に繋がる大会として、盛り上げていきたいと思っております。

8月には、令和6年度に向けた政策要望を提出致しました。提言を通じ、これからも、豊田市の更なる発展に向け、取り組んで参ります。

◇生年月日：1970年1月3日 ◇出身地：熊本県球磨郡 ◇卒業校：球磨工業高校卒業  
◇アイシン高丘株式会社 ◇アイシン労働組合専門部員 ◇豊田市議会議員 2015年初当選 現3期目

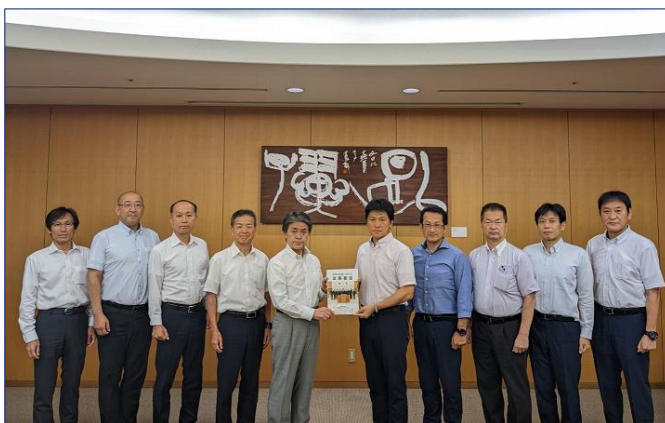
## 皆さまの想いを形にする活動

### 令和6年度の政策実現に向けた会派要望を提出

令和5年8月22日(火) 市民フォーラム※から太田市長へ「令和6年度に向けた政策要望」の申し入れを行いました。豊田市を取り巻く環境が厳しさを増す状況にあっても、**次世代が希望が持てるまちづくりや市民サービスを更に充実させる行財政改革**を実行して頂く要望を提出しました。

主な内容は、次回に掲載させていただきます。なお、**QRコード**では、要望内容が閲覧できます。

※市民フォーラム：トヨタ系市議9名で構成する会派



### 政策実現に向けた活動の流れ



#### <太田市長コメント>

要望書の提出ありがとうございます。頂いた要望の中でも、**すぐに実行できるものは、次年度を待たず実行**していきたいと思う。

また、新たな視点での要望も頂いているので、これから、**調査・研究し、次年度予算に反映**できるように取り組んでいきたい。

政策要望 QRコード



# 令和4年度一般会計決算報告

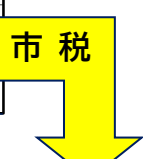
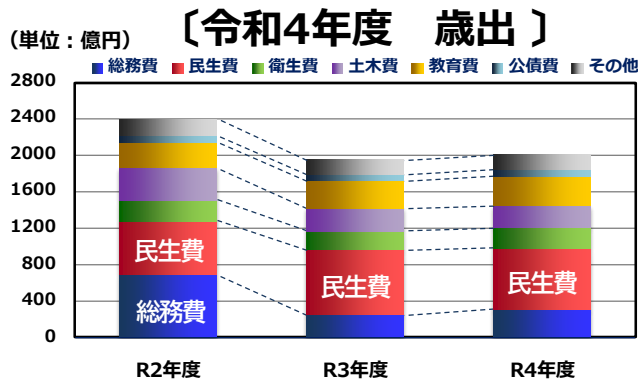
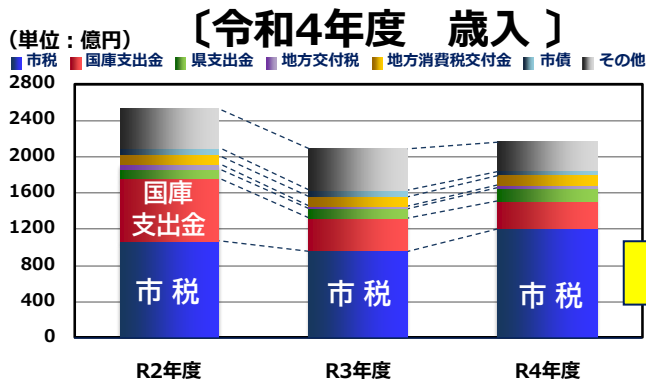
令和4年度は、新型コロナの動向を見極めながら、急速に変化する社会環境を重要な機会と捉え、ポストコロナ社会の構築を目指すための予算執行が色濃く出た決算状況となりました。

**令和4年度歳入 2,167億 2,960万円**

**令和4年度歳出 1,999億 8,371万円**

前年度比 765億 561万円(+3.7%)

前年度比 513億 193万円(+2.6%)



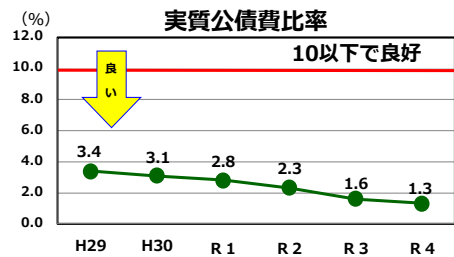
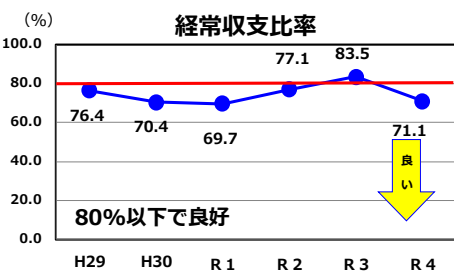
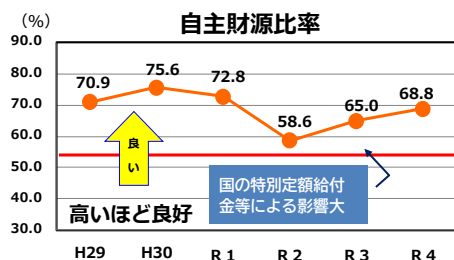
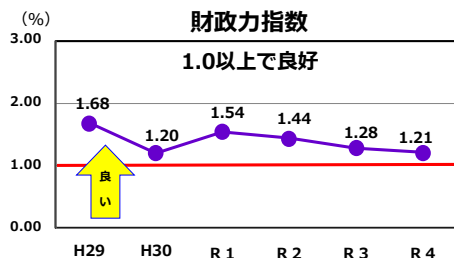
項目	内容
市税	市民の皆さんが納めるお金
国庫支出金	国や県から入るお金で、使い道が決められているお金
県支出金	国や県から入るお金で、使い道が決められているお金
地方交付税	使い道が自由な国から入るお金
地方消費税	地方消費税のうち県から配分されるお金 (子ども医療費補助・子ども園運営等)
交付金	地方消費税のうち県から配分されるお金 (子ども医療費補助・子ども園運営等)
市債	国や銀行などから借りたお金
その他	使用料や手数料など

市税の内訳	金額	前年度比
個人市民税	314.9億円	▲1.0億
法人市民税	306.1億円	232.1億
固定資産税	432.7億円	16.5億
法人事業税	75.1億円	△0.1億
都市計画税	43.5億円	1.9億

項目	内容
総務費	地域振興や庁舎管理、選挙などのお金
民生費	高齢者や障がいのある人、子育てなどを支えるためのお金
衛生費	病気の予防、ごみ処理・環境保全等のお金
土木費	道路や公園などを整備するためのお金
教育費	学校整備やスポーツ・文化などを盛んにするためのお金
公債費	借入金 (市債) を返すためのお金
その他	消防費や商工費、農林水産業費

※法人市民税:コロナ禍から企業業績が回復傾向

財政指数から健全性が示されました。



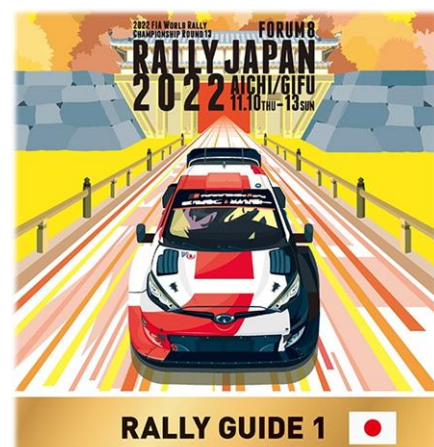
## < 主な実施事業 >

①新型コロナウイルス感染症対策として、**ワクチン接種等の実施、飲食事業者・宿泊事業者などへの支援・消費喚起事業**が進められました。



②コロナ禍における介護リスクへの対応として**民間活力を導入した介護予防事業「ずっと元気！プロジェクト」**が実施されました。

③山村地域の振興や交通安全の推進、自動車産業の振興を図るため、**ラリーを生かしたまちづくり**が進められました。



RALLY GUIDE 1



# 9月議会の一般質問に登壇しました。

## 【質問テーマ】カーボンプライシングを通じた経済の活性化

今回の質問は、2028年度から、炭素に掛けられる税金（**カーボンプライシング**）「**賦課金**」の負担が割り当てられることを踏まえ、今後の課題対応として、**地域経済の活性化や魅力向上に繋げる**視点で質問しました。

※カーボンプライシング(CP):CO<sub>2</sub>に価格を付け、行動変容を促す政策。  
※カーボンニュートラル(CN):CO<sub>2</sub>排出と吸収を全体としてゼロにする。  
※J-クレジット:CO<sub>2</sub>排出量と吸収量をクレジットとして国が認める制度。

- ①カーボンプライシングによる市への影響
- ②事業者のCO<sub>2</sub>算出に向けた市の取組
- ③農業分野におけるJ-クレジット制度活用
- ④森林整備によるJ-クレジット創出
- ⑤社会課題に取り組む産業への支援
- ⑥カーボンニュートラル世界ラリー選手権への挑戦
- ⑦カーボンニュートラルの実現に向けた今後の取組

### 質問① カーボンプライシングによる市への影響は？



答弁:企業のCO<sub>2</sub>排出削減が強化されるため、**CNに向けた投資が必要**。企業や市民への**支援が、より一層必要**になる。

### 質問② 中小事業者の適正なCO<sub>2</sub>排出の算出に向けた取組は？



答弁:CN排出量の把握には、**しくみづくりが必要**。脱炭素経営を推進する「脱炭素スクール」やCN窓口において、**排出量を把握する支援**を行っている。

### 質問③ 農業分野において収益に繋がるJ-クレジット制度の活用は？



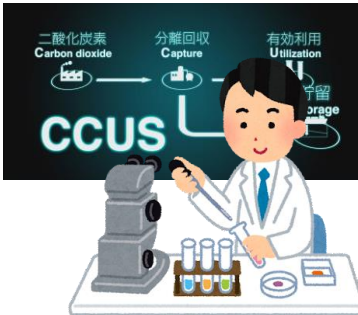
答弁:新設した農業チャレンジ推進補助金で農業者を支援。**J-クレジット制度**については**国の動向を注視し研究を進める**。

### 質問④ 森林整備で生み出されるJ-クレジットの創出を提言する。市の考えは？



答弁:**J-クレジット購入**の需要に対応する**必要性は認識**。今後、情報収集に努めていく。企業の森林活用を推進し**新たな価値の創造も研究**。

### 質問⑤ CNを社会課題に新たな技術開発に取り組む産業への支援は？



答弁:ものづくり創造拠点SENTANを核に、**事業化・ビジネス化を後押しし、次世代産業の創出**に取り組む団体、企業等を支援。

### 質問⑥ 地域資源の証書・クレジットを活用しCN世界ラリー選手権への挑戦を提言する。市の考えは？



答弁:**メイン会場で使用**する電力は**証書にてCN**とする。それ以外から排出されるCO<sub>2</sub>についても検討を進め、**全体のCNを早期に実現**する。

### 質問⑦ 日本の自治体を牽引し影響を与える自治体として、豊田がめざすCNの実現に向けた太田市長の想いは？

13 気候変動に具体的な対策を



市長答弁:ゼロカーボンシティの実現は、技術革新の期待も大きく、**最新技術の実証・実装に取り組んでいく**。

ゼロカーボンシティ実現は、大変ハードルの高い目標であるが、国のGXの動向を注視し、**本市の資源や技術に加え、証書やクレジットなど、様々な手法を用い、この課題を総合的に進めていく**。



# 9月議会の主な議案報告

①高校生世代までのこども医療費助成を拡大  
 経済的な負担による受診控えを防ぎ、病気の早期発見・早期治療によるこどもの健全育成を図ります。



現行:高校生・大学生  
 ・入院費の自己負担を助成

改正:高校生世代まで  
 ・入院費に加え、通院費も助成  
 (令和6年4月開始予定)

②受験を迎えるこどもの予防接種を助成  
 中学3年生、高校3年生のインフルエンザワクチン接種に対する費用を助成します。



助成金額:医療機関に支払った接種費用(上限5,000円/回のみ)  
 期間:令和5年10月から令和6年1月末まで  
 助成方法:償還払い  
 申請:令和6年2月まで

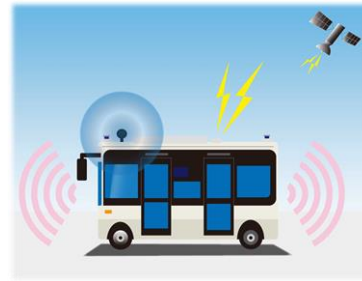
③主要交差点に防犯カメラを整備  
 交通量の多い主要交差点のうち70ヶ所を選定。防犯カメラの設置とカメラ作動中表示により犯罪を抑止。



防犯カメラ  
 作動中

現状と課題:公共施設、また自治区を中心に設置を促進。  
 ・令和2年を底に刑法犯認知件数が増加傾向。  
犯罪抑止のため主要交差点に設置する。

④中心市街地バスにて自動運転の実証を実施  
 豊田市駅から福祉センターまでの既存路線で6便/日、自動運転レベル2(有人運行・無料)での実証を行います。



2025年、全国40地域でのレベル4の実現に向けた実証。  
 運行期間:11月26日から12月28日  
 定員:15名  
 速度:30km~40km

## ひあて浩介 活動紹介



前林ひまわり食堂を開催しました。毎月第4土曜日に開催しています。



新政あいち幹事会に出席。令和5年度は、西三河地区副代表を務めます。



駒場朝市にあべ県議が来てくれました。毎月第1・第3土曜日に開催しています。



豊田警察署・豊田加茂建設事務所との情報交換会に出席しました。



市議会主催の交通安全活動に豊田警察署・市役所特別職にも参加頂きました。



世界ラリー選手権の舞台である下山地区でコースの現地確認を行いました。



豊田地域協議会の街頭活動に参加し、NOハラスメントPR活動を行いました。



産業建設委員会で、福岡市の「スタートアップ」企業の支援を視察しました。



JERA 碧南火力発電所を伺い、アンモニア混合発電の取組を視察しました。